



プレスリリース

2024年6月20日
南海電設株式会社
三菱オートリース株式会社

置き基礎「NTV600」の販売協力に関する契約を南海電設と締結

安全・省コスト・省施工でEV充電器の基礎工事を実現

三菱オートリース株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：中野 智、以下、当社）は、電気自動車（EV）およびその充電器の普及を推進するため、日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、代表取締役社長 COO：黒野 透、以下、日東工業）製 EV 充電器 Pit-2G（ピットツージー）シリーズを設置する際、安全で且つ、省コスト、省施工で基礎工事が実現できる専用の置き基礎「NTV600」に関し、販売協力に関する契約を南海電設株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：大前 良平、以下、南海電設）と締結しましたことをお知らせいたします。

■電気自動車（EV）の充電器に関する国内現状

EV 充電器に関し政府は、2030 年までの全国における設置数目標を、これまでの 15 万基から、2023 年 10 月には 30 万口へと大幅に引き上げており、今後、さらなる普及拡大が期待されております。一方、普及拡大に向けては材料費・人件費高騰による設置費用の増加、設置場所の確保、借地におけるオーナーへの説明や原状回復の必要性等が挙げられ、EV 充電器設置の課題となっています。

■置き基礎「NTV600」について

「NTV600」は、南海電設、日東工業、東洋ベース株式会社（本社：愛知県一宮市、代表取締役：西岡 信幸）が開発した、日東工業が提供する EV 充電器 Pit-2G（ピットツージー）シリーズ専用の置き基礎であり、以下の特徴を持つことで、充電器設置に係る費用の低減、設置可能場所の拡大、借地における設置の課題解決に貢献します。

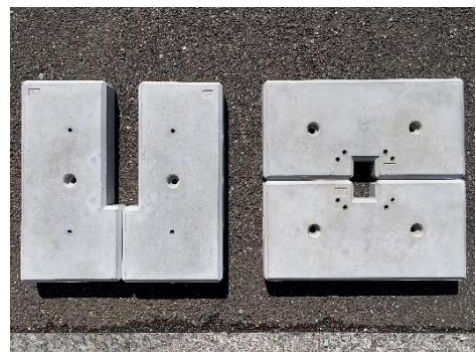
【施工の様子】



【「NTV600」の施工事例】



【置き基礎部分の拡大写真】



【特徴】

- ・十分な安全性（アンカー併用により耐震クラス S※を実現、風速 40m/s の「猛烈な風」でも満足な耐風圧強度）
- ・設置コストの大幅な削減（施工費は従来工法の約 1/2 以下） 南海電設調べ
- ・施工時間の大幅短縮（従来工法で 2 日以上を要していた基礎工事がわずか 10 分程度で完了）
- ・設置場所の調整や撤去時の原状回復における、高い自在性

※耐震クラス建築設備耐震設計・施工指針 2014 年度版に準じます。その他詳細は[こちら](#)をご覧ください。

■販売協力に関する契約の締結と展望

当社は、南海電設との間で、「NTV600」の販売協力に関する契約を締結しました。

これにより、当社のお客様に対して、これまで以上に柔軟な充電器の設置および運用支援を提供することが可能となります。

本契約により、今後さらに EV 導入に係る課題解決をめざし、カーボンニュートラル実現を支援してまいります。EV 充電器の整備を進めることで、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを強化し、また充電器の設置に伴うコンサルティングサービスも充実させることにより、法人顧客の EV シフトをサポートいたします。

以上

■全般についてのお問い合わせ先

三菱オートリース株式会社 経営企画部 広報担当：大友

メールアドレス：keiki@mitsubishi-autolease.com

EV コンサルテーションプログラム「EV 4 CHANGE」サービスサイト URL：<https://mobitips.jp/service/ev>

■置き基礎「NTV600」の販売・施工についてのお問い合わせ先

南海電設株式会社 ソリューション営業課

メールアドレス：info-base@ev-chargeconnect.com

EV 充電サービス特設サイト URL：<https://ev-chargeconnect.com/>

■EV 充電器についてのお問い合わせ先

日東工業株式会社 EV インフラ事業室 マーケティング課

メールアドレス：ev.contactnet.mark@nito.co.jp

EV 用充電設備特設サイト URL：<https://www.nito.co.jp/quick/evstand/>